



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2008年（平成20年）2月25日号 No. 1422

目次

■モスクワの大規模都市開発プロジェクト	1
■キーパーソン	5
アルメニア大統領選でサルキシャン首相が当選／5	
■トピックス	5
ノーリツがロシアへ本格進出／5	
三井造船がロシアの高炉大手から初受注／5	
シベリア鉄道子会社が今夏めどに完成車輸送／5	
ロシアで企業向け通信事業の進出相次ぐ／6	
2007年ロシア向け中古車輸出が記録を更新／6	
■エトセトラ	7
『調査月報』2008年3月号のご案内／7	
ロシアの自動車部品産業セミナーのご案内／7	
■ロシアNIS貿易会関連の行事予定	8
■ロシア・NIS諸国通貨の為替レート	8

モスクワの大規模都市開発プロジェクト

はじめに

2007年12月10日、ロシアを代表する証券・投資グループであるメトローポルが、建築の企画・設計監理、都市・地域計画、建築コンサルタントを行う株式会社日建設計との間で「メトロポーリア」マスタープランの契約を結び、その調印式および記念講演会が日建設計において開催された。

「メトロポーリア」はモスクワ市中心部（クレムリンの南東約5km）における大規模都市開発プロジェクトである。同分野での日ロ協力プロジェクトとして初めての試みで、オフィスを中心とした、商業・娯楽・ホテルなどから構成されるモスクワ最大の複合開発として、街区全体を一体的なデザインとする計画である。完成後はモスクワのビジネス・商業の中心地となることが期待されている。そこで、今号では、2004年に開設したメトローポル日本支社のアレクサンドル・チブレヴィッチ代表より伺った同プロジェクトの概要を紹介するとともに、その背景にある現在のモスクワにおける不動産事情についても報告する。